
Castelo de Ourém

について



写真: Turismo de Leiria-Fátima

オウレン城

オウレン城は、15世紀ポルトガルの軍事建築のもっとも進んだ一例です。ヌーノ・アルヴァレス・ペレイラ(D. Nuno Álvares Pereira)の孫にあたるオウレン伯(Conde de Ourém)の命で建設されたこの城は、近代にも通じる防御システムを満載した構造をそなえています。たとえば五角形の平面をもつ2つの大塔は、砦として機能し、砲撃に対し最大の抵抗力を発揮しました。

塔の裏手には、宮殿としての空間、伯爵家の住居スペースがあります。この部分は水平方向にのびた長い塔の形をし、要塞と連絡しています。

山頂には、宮殿と城のかげに隠れるかのように、原初のアブデガス城(castelo de Abdegas)があります。「アブデガス」とは、歴史を12世紀にさかのぼるこの村の古名です。

問い合わせ先

Ourém
